



ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を

FUJIEDA SOUTH ROTARY CLUB

藤枝南ロータリークラブ会報

例 会：毎週金曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL：054-641-3321
 事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
 E-mail: club1991@fujieda-rotary.org

会長：早川 清人 副会長：伊藤 彰彦 幹事：松浦 正秋 副幹事：渡邊 芳隆

第1082回



<http://www.fujieda-rotary.org>

- ソング 君が代・奉仕の理想
- ソングリーダー 杉浦 聡君

■ 会長報告

早川 清人君

今日は、岩堀英治アシスタントガバナー、堀池勇アシスタントガバナー事務局長をお迎えしての例会です。お二人のご来賓を分区の代表者としてお迎えするのも本例会が最後とあって、いよいよ本年度任期の終了が迫ってきたのだと実感している次第です。アシスタントガバナー及びアシスタントガバナー事務局の皆様には、本年度大変お世話になりました。この場を借りてお礼申し上げます。この場を借りてお礼申し上げます。



さて、今月は雑誌月間です。毎月「ロータリーの友」が皆さんのお手元に届けられていますがお読み頂いておりますでしょうか。RI会長は、「ロータリーの雑誌を読むことは、ロータリークラブの例会に出席するのと同様に、ロータリアンであるための経験を分かち合う大切な要素です。」と述べられています。国際ロータリーが指定した6つの重点分野に基づき全世界のロータリークラブでは、各種活動と研修を支援しています。この月間を通して国際ロータリー並びに国内外のロータリークラブの活動に対する理解を深め、私たち藤枝南ロータリークラブの事業活性化の糧としてまいりましょう。

では、ここでいつものお話しとなるのですが、今日はこれまでの法律や日本神話の話しを少し離れ、雑誌月間に因んで社会問題の話をしたいと思えます。過日、東京へ向かう新幹線の中で「WEDGE」というマガジンを手にしました。その掲載記事に『「就活」が日本をダメにする』とのちょっと衝撃的な見出しに目を奪われまし

た。就職ナビサイトにエントリーを煽る表現が並び、学生が、大学が、そして企業が、これにより疲弊しているとの状況を訴えた記事でした。学生は、就活に不安を抱きより多く就職ナビサイトにエントリーをする。企業は、膨大な数のエントリーシートと格闘して多くの学生を落とすことだけを目的とした作業に従事する。大学は、精神的に疲労した大学生に何をしたらよいのか分からず「キャリアセンター」を設けることでお茶を濁す。キャリアセンターも何をすべきか判断に窮し人材コンサルタントなどの外部業者に丸投げをする。このような悪循環が繰り返され、不毛な衰弱を招いているとの指摘でした。信じ難いことではありますが、キャリアセンター職員の話ですと、「何か元気がないなと思い、相談にきた学生の手首に目をやると、リストカットした後があるんですよ。」と云うことが実に多いとのことでした。これにより大学生は、本分である勉強を疎かにし、与えられるものばかりに関心を示すようになり、グローバルな人材確保を望む企業にとって不要な人材ばかりが育つ結果になりつつあるとしていました。海外の学生は皆、「私はこれをしたい。これだけの素養を身につけている。だから、いくらで雇ってくれるのだ。」との前向きな意識を持っていると云います。よって、大手企業の採用担当者らは、日本人留学生で海外経験豊かな学生に対し、独立心が強く目的意識が高い人が多いと評価しているようで、このように他人種の中でもまれていて人間的魅力を高めている学生に期待しているとのことでありました。国内で純粋培養された学生には、国際競争力がないのかと不安に駆られた次第です。日本は、いったいどこに向かって進んでいるのでしょうか。

■ 理事会報告

松浦 正秋君

- ・4.5月プログラムについて承認されました。
- ・会員退会について承認されました。
石川清君・殿村元二郎君が2014年6月末日をもって退会となります。
- ・2014-2105年度組織案について承認されました。
- ・お花見例会収支報告がありました。予算内に収まる見込みです。
- ・5月より受け入れの米山奨学生の紹介がありました。

■ 幹事報告

松浦 正秋君

- ・第2620地区より
地区研修・協議会の参加御礼文が届いております。
- ・ザ・ロータリアン誌4月号が届いております。

■ 出席報告

寺田 章君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
37/46 80.43%	42/46 91.30%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 植田君 ○小林君 ○佐野裕君 ○樽井君
○富澤静君 ○伴野君 ○渡辺哲君 池ヶ谷君
川口君

(2)メイクアップ者

- 山田 壽久君(藤枝) 渡辺 哲朗君(藤枝)
樽井 勉君(藤枝) 小林 正敏君(藤枝)
富澤 静雄君(藤枝) 佐野 裕基君(藤枝)
殿村 元二郎君(藤枝)

■ ビジター

岩堀英治アシスタントガバナー(榛南)



堀池勇A・G事務局長(榛南)

■ スマイルBOX

寺田 章君

- ・誕生日祝い、ありがとうございます。とうとう70才になってしまいました。皆さんに年寄りと思われまいように、心だけは若々しくありたいと思います。 小山 明良君
- ・誕生日プレゼントありがとうございます。58歳になりました。 若林 秀典君
- ・誕生日プレゼントありがとうございます。子供2人共家を出て、早一年。夫婦二人の生活も慣れてきましたが、家で祝ってくれる人が少なくてさみしいです。 漆畑 雄一郎君
- ・本日は私の誕生日です。ありがとうございます。半世紀となりました。あと半世紀がんばりたいです。 渡辺 博文君
- ・結婚記念のプレゼントありがとうございます。早いもので29年たちました。 竹田 敏和君

スマイル累計額 439,000円

■ 地区研修協議会報告

玉木 末雄君



「会員増強」

- ・会員増強を最優先課題とする。
- ・レディース委員会を設け女性会員の意見を積極的に取り入れる。藤枝南クラブでは女性会員は受け付けない方針です。第2620地区でも各々のクラブ独自考え方で対応する。
- ・ロータリーデーを開催して、ロータリーを知ってもらいましょう。
- ・新会員5名以上の入会が目標

平原 望君



【次第】

1. 開会挨拶 及び主旨説明
委員長 瀧口 良信様
2. 新会員へ一言
地区研修委員会 委員長 積 惟貞 パスタガバナ
3. アンケート記入・提出
4. 新会員フリートーク及び質疑応答
積 P G ・委員会メンバー
5. 総評
地区研修委員会 委員長 積 惟貞 パスタガバナ
6. 閉会挨拶
副委員長 五十川 敏様

【目的】

退会防止に力を注ぐ。(入会 3 年以内の退会者が 50%以上である)

【目標】

新会員 3 年以内の退会者を 25%以内に抑える。

【活動】

新会員にロータリーを知ってもらい、楽しんでもらう。

- ロータリーを知るには
 - ・四つのテストを日々言行に照し合わせる
 - ・地区行事への積極的参加
 - ・分区行事への積極的参加
 - ・クラブ行事への積極的参加
 - ・ロータリーの友を読むこと
- ロータリーを楽しむには
 - ・例会に出席すること
 - ・クラブのサークル、親睦会に参加すること
 - ・地区、分区の行事に出席すること
 - ・ロータリーの奉仕活動に参加すること
 - ・積極的に交流を深めること
 - ・四つのテストを意識した言動
 - ・ロータリーの友を読むこと

【積 パスタガバナからのお言葉】

- ロータリー組織の意義・役割
 - ・国際ロータリー(R1)は社会貢献が第一義
 - ・各ロータリーに於ける優先順位
自分>家族>仕事>ロータリー
先ずは身近な所からの社会貢献
各クラブの社会貢献力を高める為の人間関係、
人的交流の構築
- 新会員に求めること

- ・3年間はとにかく、歯を食いしばってでも例会に出席すること
 - ・勇気をもって先輩方の輪に入り、積極的にお話を伺うこと
 - ・サークル、親睦会、地区行事にも積極的に参加すること
 - ・メーキャップを忘れないこと
 - ・地区委員等を積極的に受けること
- 私が特に感銘を受けた一言
- ・ロータリアンの背中には、どこことなく気高く美しい!

【私の決意】

とにかく、メーキャップ制度を有効に利用してでも例会参加率 100%を極力維持する



小山 明良君

私は職業奉仕委員会に出席しました。職業奉仕といえばロータリアンが一番大切にすべきことであり、まさにロータリーの目的そのものです。

医師である委員長さんの職業奉仕についての考え方の報告の後、各クラブでどのように実践しているか？また今年はどのような方針で運営するか？の発表が各分区ごと代表で一人の報告がありました。

どのクラブも職場訪問例会等同じような事業でしたが、同じ職場訪問でも設備の整った大きな企業訪問より、小さな企業でメンバーのアドバイスが必要な職場の訪問の方が有意義な気がします。そのようなことが出来ればまさに職業奉仕であり、異業種交流のもっとも生かされる機会の様な気がします。

私たちのクラブで今年行っている「私の職業・お役立ち情報」は異業種のいろいろな情報を聞くことが出来素晴らしい企画であることを再確認しました。まさに自分の職業を通じて社会に役立つ一端であり、新しい年度でも是非続けていきたいと思えます。

山梨県の人々の報告の中でメンバーが少ないため

三回目の会長をやる人がいました。お陰さまで藤枝南は次から次へと若くて素晴らしいメンバーが入会してくれ、改めてありがたい事と感じています。今後も会員拡大には是非力を入れていきましょう。



薬品 元行君

2013年6月22日富士山の「世界文化遺産登録」が承認されました。

過去2年間は、登録に向け富士山周辺の清掃活動を実施致しましたが、ゴミがほとんど落ちていない状況でした。しかし、ボランティアが活動困難な(険しく危険を伴う箇所)では家電商品の産業廃棄物など、深刻な事態が生じている。また、登山者が使用するトイレ不足も大問題となっています。そこで、今年度は富士山の環境保全活動事業としてロータリアンに支援費用(1人500円以上)の寄付をお願いして、地域社会奉仕事業として推進します。

国際ロータリー第2620地区共有の財産を次世代に繋げていくことが、我々ロータリアンの責務だと考えます。



望月 誠君

私は、米山奨学委員会に出席させて頂きました。このロータリー米山記念奨学事業は、日本のロータリーの創始者である故米山梅吉氏により立ち上がりました。

1952年に東京ロータリーが、海外より優秀な学生を日本に招き勉学を支援するものです。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないため、国際親善と平和に寄与したいとの願いがあります。事業費は、年間約14億であり日本のロータリア

ンが約8万7000人おりますので一人あたりは、1万6千円の寄付で成り立っております。年間の留学生は700人程であり、留学生の選考は、人物面、学業面が優秀性を重んじております。国籍別では、中国人が約44%であり最も多いとのことでもあります。

また、2011年3月11日の東日本大震災で両親を亡くした大学、短大、専門学校生においても2013年7月現在、124名が受給しております。

この委員会に出席して、これぞ日本と世界を結ぶ友好の架け橋となる人材を育てる国際奉仕事業と感じました。

■ 今週の一言

小山 明良君

【私の欲しいもの】

どうしても欲しいというものはありませんが、強いて言えばやはり健康ですね！

最近風邪を引きましたが、年の為か治りが遅く、今は耳まで聞こえにくくなっています。体調が悪いと何をしても楽しくありません。やはり何があっても健康が一番ですね！

それともう一つ、欲を言えばそんなことはあり得ない事ですが、忘れない能力が備わっていれば最高です。この頃ボケ防止で始めた趣味の三味線でいろいろな施設へ慰問演奏に出かけます。若い時と違いいろいろな曲を覚えてもすぐに忘れてしまいます。忘れない特殊な能力が備わっていればどんなに楽しいだろうと思います。年を取ると欲張りになるようです。(笑)

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
4/18(金) 第1083回	会員卓話	私の職業 お役立ち情報
4/25(金) 第1084回	会員卓話	私の職業 お役立ち情報
5/2(金) 第1085回	会員卓話	私の職業 お役立ち情報
5/9(金) 第1086回	早朝例会	

(担当/森竹君)